

平成 18 年 4 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 宮
代 表 者 名 代表取締役社長 宮田永善
(JASDAQ・コード番号 9901)
問 い 合 わ せ 先 専務取締役 近能欣充
T E L 028 - 634 - 3815

平成 18 年 2 月期(連結・単独)業績予想の再修正について

平成 17 年 12 月 28 日付当社「平成 18 年 2 月期(連結・単独)業績予想の修正について」にて発表致しました平成 18 年 2 月期通期(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)の業績予想を下記のとおり修正致します。

記

1. 平成 18 年 2 月期業績予想の修正(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)

(1) 単独の業績予想数値の修正

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 12 月 28 日)発表	20,300	480	880
今回修正予想(B)	20,218	750	1,301
増減額(B-A)	82	270	421
増減率	0.4%	-	-
前期実績(平成 17 年 2 月期)	21,434	126	132

(2) 連結の業績予想数値の修正

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 12 月 28 日)発表	20,550	510	990
今回修正予想(B)	20,417	823	1,519
増減額(B-A)	133	313	529
増減率	0.7%	-	-
前期実績(平成 17 年 2 月期)	21,912	124	234

2. 修正の理由

単体業績につきましては、競合店との競争激化などにより売上高が減少し、これに伴うコスト負担の増加及び原油高の高騰などに伴う販管費の増加により、経常利益が減少する見通しとなりました。また、経常利益の減少に加え、不採算店 10 店舗の撤退による固定資産除却損 567 百万円の増加を主因として、当期純利益が予想を下回る見込となりました。

連結業績につきましては、上記単体業績の修正理由に加え、連結子会社である株式会社宮地ビールの地ビール工場閉鎖に伴う、固定資産除却損 46 百万円の発生により、当期純利益が減少する見通しとなりました。

以 上